

## カンファレンスとは 何ですか？

カンファレンスとは、一人一人のお子さんのより良い教育のため、保護者の方と教師が情報を共有し、問題を解決し、お互いを知り合い、関係を築くための個人面談の機会です。

ビーバートン学区では、通常はカンファレンスを年に二回実施します（小学校のみ。中学校は年に一回）。10月に一回、2月または3月に一回です。必要に応じ、それ以外の時期でもカンファレンスを担任教師に提案することができます。

## なぜカンファレンスが 重要なのですか？

学校でお子さんが好成績を収める要因になることのひとつに、家庭と学校のパートナーシップが挙げられます。学校の誰よりも、お子さんのことをよくご存知なのは保護者の皆様です。学校での学習がお子さんにとってより素晴らしく意義のある物にするためには、保護者の方のお話を教師が聞く必要があります。

教師は、生徒が何を学ぶべきかわかっています。学校の学習の助けになる活動で、ご家庭でできることなどアドバイスができます。ご家庭と学校が連携しているとお子さんが知ることで、お子さんが好成績を収めるための環境を作り出すことが可能となります。

## カンファレンスの前

- お子さんの学校に対する質問や心配事を知る。
- お子さんが持ち帰った宿題などをチェックする。
- 教師への質問を書いてリストにする。そのリストをカンファレンスへ持参する。
- 英語が母国語でない場合は、事前に教師に通訳が必要であることを伝える。

## カンファレンスにて

- まず教師がミーティングを開始するが、時間が不足する前に準備しておいた質問をする。
- 今年度の目標を達成するためのプランを話し合う。
- 今年度の教師との連絡方法や連絡に適した時間等を確認する。

## カンファレンスの後

- 教師が言ったこと（特に良い評価について）をお子さんに話して聞かせる。今年度の目標について話し合う。
- 質問がある時は、教師に連絡を取る。
- お子さんに学校が重要であるということを理解させる。学校について日常的に会話を持ち、学校のイベントに参加し、家でできる手伝いをし、ボランティア活動やPTO等に参加する。

## 新しいリーディングのアセスメントを採用しました

PreK	Kindergarten	1	2	3	4	5	6	7	8	9 & 10	11 & 12				
RTM	1-3Y	1G	2G	1B	2B	1R	2R	Wt	Bk	Or	Pu	1Br	2Br	Si	GI

ビーバートン学区では、2015年度より新しいリーディングの教材とアセスメントを採用しました。

**Independent Reading Level Assessment (略してIRLA)** という名称で、以前よりもより詳しく、リーディングにおいてのお子さんの得意なエリアと助けが必要なエリアを理解する新しいツールです。

IRLAにより、お子さんが自力でどのレベルまで読むことができるのかを判断することができます。それぞれのレベルは、**コモンコアスタンダード**（オレゴン州では2015年より採用を開始した**全米共通学力基準**）に則り、次のレベルに進むためには、その前のレベルにおいて基準に達したことを示す必要があります。この強力なアセスメントを使用できることをとても嬉しく思います。

生徒は頻繁に教師と一対一、または少人数のグループにて身につけたスキルを発表し、また次のステージへ向けての目標について話し合います。これにより生徒の成長が見られると共に、教師も個々の生徒へのリーディング教育が可能となります。



お子さんのIRLAレベルが、予想よりも低いことがあるかもしれません。理由としては、以下が考えられます。

- 文章を読めるようになるというのは、複雑なプロセスです。お子さんがリーディングにおいて進歩を見せていても、まだ十分に発達していないスキルがあるかもしれません。IRLAでは、それらの未発達なスキルを知ることができ、それを元に教師がそれぞれの生徒のニーズに焦点を合わせた指導が可能となります。生徒と教師が共に弱点を克服することにより、大きな進歩を見ることができます。
- コモンコアでは、過去に使用していた州レベルの基準と比較して、基準がより高く設定されています。その新基準に達するため、この新しいツールを用いています。

### 教師への質問の例:

- 教室内での課題は終わっているか？
- 宿題を提出しているか？
- ディスカッションに積極的に参加しているか？
- 教室内での行動はどうか？
- 規則を生徒が破った場合には、教師はどのように対処するのか？
- 到達すべき学習目標は？
- どのような連絡方法が最適なのか？

## 教師にとって 役立つ情報

教師がお子さんを理解し、お子さんが学校での学習を楽しめるよう、以下のリストを参考にしてください。

- お子さんはどのような環境でよく学べるか
- 家庭内での変化
  - 引越し、新しい家族メンバー
  - 家族の死、離婚など
- お子さんの健康上の問題
- 過去に学校生活において上手く行ったこと
- お子さんが学校で好きなこと
- お子さんが学校で苦手だと感じていること



## 今年度、お子さんに 望むことは何ですか？

---

---

---

---

---

---

---

---

## 学校側ができることは？

---

---

---

---

---

---

---

---



パンフレットをご覧ください  
ありがとうございます。

効果的なカンファレンスを持つことは、  
保護者の皆様と教師、そして生徒が  
緊密なパートナーシップを築くための  
第一歩です。

リサーチによると、学習を奨励する  
家庭環境と、子供の教育に対し  
高い期待を持つ保護者の存在が、  
生徒の将来の成績の予測をする  
要因とされています。



**Beaverton School District**

503-356-8000

16550 SW Merlo Rd.  
Beaverton, Oregon 97003

カンファレンス  
(個人面談) を  
成功させるために



A Guide for Families in the  
 **BEAVERTON**  
SCHOOL DISTRICT